



いよいよ開幕!

希望郷いわて国体

10月1日(土)～11日(火)開催

第71回国民体育大会「希望郷いわて国体」が10月1日から11日までの11日間、県内各地で開催されます。

岩手県での国民体育大会の開催は、昭和45年の第25回大会以来、46年ぶりの開催です。

本市では、10月2日から10日までの間、全7競技が市内8カ所の競技会場で行われ、全国から選手・監督や応援団の皆さんが訪れます。

花巻市の炬火が誕生

希望郷いわて国体の開催に先駆け、8月27日に花巻市炬火式を開催しま

した。

本市の炬火(オリンピック)という聖火の名称は、一般投票で「賢治銀河の火」に決定。ことは、宮沢賢治生誕120年の年に当たることから、賢治の誕生日である同日に採火しました。

「賢治銀河の火」は、宮沢賢治記念館「ボランの広場」で採火。市内小学生や競技関係者が、同記念館から南斜花壇を経由して宮沢賢治童話村までリレーで運びました。

炬火は県内の各市町村で採火。10月1日に北上市総合運動公園で開かれる総合開会式で一つになります。